

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2013年 2月 9日(土) 10時00分～ 15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員 / 7名、事務局 / 1名、新規 / 2名 計 10名(午後 6名)

● 午前

今日も、朝10時に公園管理棟の会議室に集合しました。今日は、新規に参加された谷村さんと龍野さんを含め、10名のメンバーが集まりました。事務局の板岡さんは、約1年ぶりの参加です。

まずミーティングで、いつものとおり川島さんからエコウイングあかし関係の連絡事項の説明があり、その後8名が2班に別れて竹林の整備と散策路作りの作業をしました。谷村さんと龍野さんは、常緑樹の伐採作業から始めて、切り倒した木の玉切りや枝払いなどの後処理にも挑戦されました。

● 午後

午後は、6名のメンバーが主に散策路作りの作業をしました。谷村さんと龍野さんには、切り倒した「カクレミノ」の木で、散策路の横にベンチを作っていました。散策路の二期工事は順調に進み、ほぼ半分が整備されました。最後に、出来上がったベンチで全員集合の記念撮影をしました。

朝は冷え込みが厳しかったのですが、風もあまり吹かず冬晴れの好天に恵まれて、作業をしていると汗ばむほどでした。参加者全員、達成感を味わいながら作業を終えました。

谷村さんと龍野さんには、ぜひまた活動に参加していただきたいと思います。

朝のミーティング



散策路作りの作業風景



ベンチ作りをする谷村さんと龍野さん



出来上がったベンチで記念撮影



● 次回は、3月2日(土)10時から定例整備

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

立春を過ぎ、春の気配もいくつか見つけました。植物では、スイセンの花が咲き始め、気の早いヤマツツジがつぼみを膨らませ始めていました。昆虫はほとんど姿を見ませんでしたが、散策路寄りをしてると、なんとムカデが這い出してきました。

スイセンの花



膨らみ始めたヤマツツジのつぼみ



這い出してきたムカデ



その代わりに、野鳥は色々な冬鳥を中心に沢山の種類を確認できました。今日確認したのは、カワウ、アオサギ、コサギ、マガモ、シジュウカラ、アカゲラ、コゲラ、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、シメ、ジョウビタキ、ルリビタキ、メジロ、モズ、ハッカチョウ、ハシブトガラス、キジバト、ハクセキレイ、スズメ、ヒヨドリの21種類です。アカゲラの写真が撮れなかったのが残念です。もう1種類、上空を飛ぶ猛禽類を確認しました。下から見た翼の模様から、「チュウヒ」ではないかと思えます。今回は、撮影できた野鳥を全部紹介します。

ふもとの池のカワウ



コサギ



シジュウカラ



コゲラ



シメ



ジョウビタキ(オス)



ルリビタキ(オス)



ルリビタキ(メス)



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

ヤマガラ



キジバト



ヒヨドリ



ツグミ



シロハラ



ハゼの実をくわえるメジロ



モズ



上空を飛んでいた猛禽類。チュウヒか？

